

酒井製機関車実車も展示

THE
FOREST
RAILWAY
IN
KOCHI



高知の 森林 鉄道の 無限

AからZで考える
アート

2016年

10月15日土

火曜休館

OPEN10:00-18:00

12月11日日

《観覧料》一般 300 円 / 高校生以下無料 / パスポートチケット 500 円

《会場》薬工ミュージアム 高知市南金田 28 アートゾーン薬工倉庫

《主催》中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会 《共催》薬工ミュージアム、高知大学人文社会科学部
《特別協力》「魚梁瀬森林鉄道」日本遺産推進協議会

明治時代から昭和40年頃まで、日本各地の山中でその姿を見ることができた「森林鉄道」。なかでも高知県は全国有数の「森林鉄道」県で、県内に張り巡らされた本線・支線を合わせた線路の総延長は740kmにも及んでいたのではないかとわれています。

当時の技術の粋を集めた巨大な橋梁や丁寧な施工が施された隧道など、私たちは今でも日常風景の一部としてその痕跡を県内各地で見ることができます。特に県東部の中芸地区では魚梁瀬森林鉄道跡の遺構群がよくまとまって残っており、その多くが国重要文化財の指定を受けているのは周知の通りです(森林鉄道遺構を盛り込んだストーリーで来年度の「日本遺産」認定を目指す活動も行われています)。

高知の山奥の隅々にまで、まるで毛細血管のように伸びていった森林鉄道。その細い鉄路は、木材だけでなく地域の人々や生活用品はもちろん、映画のフィルムなどの《文化》までも運ぶ、人々の暮らしにとって欠かすことのできない存在でした。

本展では、魚梁瀬森林鉄道を中心に、高知の森林鉄道とそれと共にあった人々の暮らしの様相を紹介します。本展が私たちが暮らす地域それぞれに残された風景や建物を改めて見つめ直すきっかけとなり、地域や文化に対する関心が深まる一助になれば幸いです。



《協力》株式会社LIXIL LIXILギャラリー、さかわ発明ラボ(高知県佐川町)、四国森林管理局、サーマル工房、音楽茶房リベルテ、NPO 蛸蔵、シアター TACOGURA、Love Act 事務局、もりたうつ作製作所、土佐市観光Style、枳工房、rus lab、下知地域内連携協議会、中山を元気にする会、なはり浦の会、馬路村公認むらの案内人クラブ、田野まちづくり塾、衆、魚梁瀬山の案内人クラブ、安田まちなみ雑踏楽《後援》奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村

「AからZで考える」とは？
 「AからZ(アートゾーン)で考える」は、小さな美術館「葦工ミュージアム」、多目的ホール「蛸蔵」、レストラン「土佐バル」のあるアートゾーン葦工倉庫で、身近な出来事、聞いたことのあるけどあまりよくわからないもの、地域の課題や社会の問題についてなど、様々な「何か」について考えてみよう、というシリーズです。
 第1回目は、南海トラフ大地震の被害が危惧される高知の課題である「震災」について、「アート」という、これまでとは少し違った角度から考えてみる企画を行いました。本展は「高知の文化について考える」シリーズの第1回目として開催いたします。今後は土佐和紙やお酒の文化などを紹介していく予定です。ご期待ください。



MUSEUM OF ART WARAKOH
[会場] 葦工ミュージアム
 〒780-0074 高知県高知市南金田28 アートゾーン葦工倉庫
 TEL.088-879-6800 Mail. info@warakoh.com
 http://warakoh.com/museum warakoh.museum

【車で】JR高知駅より約5分。高知ICより約5分。高知龍馬空港より約30分。【路面電車】はりまや橋からとさでん交通ごめん方面行きで約5分。【宝永町(ほうえいちよう)】電停下車徒歩約8分。【バスで】高知龍馬空港からとさでん交通バスまたは高知駅前観光「空港連絡バス」で約30分。【宝永町(ほうえいちよう)】停留所下車徒歩約10分。
 【駐車場について】駐車場はアートゾーン葦工倉庫北側に約20台ありますが、イベントなどによって満車になる場合もありますので、できるだけ公共交通などでお越し下さい。

**森林鉄道を走った
酒井製機関車が
やってくる!!**

10.12 水
14:00頃搬入
 以後期間中は毎日展示!
 《会場》葦工ミュージアム前庭

かつて森林鉄道の各線を走り回ったガソリン式機関車「酒井式(C16型)」を会期直前の水曜日に搬入します。機関車が馬路を飛び出すのはめったにないこと。その瞬間を見逃すな!!



み伐丸大
よつ太き
うてな
!! を

10.15 土 13:00~16:30
 《会場》葦工ミュージアム前庭

親子も楽しめる
一日だけの
隧道ライブ

定員
30名



宮尾知明
 高知市内で居酒屋を営むミュージシャン65歳。演歌、歌謡曲、ブルース、ラップ、九九の歌など、多種多様。トークが軽妙。今年7月にニューアルバム「ぜよっ」をリリース。



kasumi
 ホッパから絵画まで手掛けるアーティスト。2015年11月にファーストアルバム「音楽彩かすみいろ」をリリース。

11.19 土
 14:00~16:00頃まで

《会場》加茂隧道(北川村)
 《料金》1,500円(ワンドリンク付)
 《出演》宮尾知明、kasumi
 ※チケット販売など詳細はHPにて

かつて森林鉄道が走っていた雰囲気
 たっぷりのトンネルでゆっくと音楽を。
 地元の方による軽食も販売予定!!

11.26 土
 9:00~15:30 ※雨天中止

《会場》田野駅前9時集合
 《参加費》1,800円(イベント保険、弁当代込)
 《要申込》葦工ミュージアムまで
 ☎088-879-6800 info@warakoh.com

ガイドなしでは行くことが難しい
 支線の軌道跡探検と関連遺構を
 サイクリングしながら見学します。

魚梁瀬森林鉄道
 支線の遺構を訪ねる
 探索ツアー!!

定員6名

出会いイベント
 恋して
 林鉄∞

定員男女
 各15名

11.12 土 ~ 13 日

《参加費》男女とも10,000円
 (夕食、朝食、昼食代、宿泊費、イベント保険代込み)
 《要申込》葦工ミュージアムまで
 ☎088-879-6800 info@warakoh.com

復元された森林鉄道の列車に乗ったり、
 当時の雰囲気色が色濃く残る隧道や立橋の
 遺構をサイクリングで巡りながら、
 フォーリングの会う人を見つけてみませんか?
 自然薯やゆずなど、中芸の美味しい
 食材いっぱいのごはんも食べられます!!

高知大学主催イベント

トークイベント
**「魚梁瀬森林鉄道が私たちを魅了する理由
 -研究者から愛好家まで」**

10.15 土
 13:30~15:30

《会場》蛸蔵(ミュージアム隣)
 《参加費》一般300円(観覧券付)
 高校生以下無料
 ※観覧券、バスポートチケットをご提示の方は無料

- ツワモノばかりの登壇者!
- 清岡博基(中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会長)
 - 赤池慎吾(高知大学地域連携推進センター)
 - 岩佐光広(高知大学人文社会科学部准教授)
 - 松井和彦(TBSビジョン「日本遺産」プロデューサー)
 - 舩本成行(森林鉄道研究者)
 - 浜田光男(高知の電車とまちを愛する会副会長)